



MECENAT AWARDS 2017

メセナ アワード2017



メセナ アワード2017

目次

03 ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

04 メセナ アワード2017 受賞活動

05 メセナ アワード トロフィー

06 2017年度のメセナ アワード

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長／大日本印刷[株] 飯田直子

07 「This is MECENAT」と「メセナ アワード」

企業メセナーつひとつに光をあてる認定・顕彰事業

08 大賞

メセナ大賞 ————— 三菱地所[株]

10 トップ・インタビュー

文化芸術を通じて深みや奥行きを加え、多様性あるまちづくりを
三菱地所[株] 執行役社長 吉田淳一

12 優秀賞

アートの玄関賞 ————— [株]アーバネットコーポレーション
しまんちゅ心と技賞 ————— [株]沖縄タイムス社
地域光らせ賞 ————— [株]ジェイティービー
ブラッと音楽賞 ————— [公財]東日本鉄道文化財団
街が踊る賞 ————— ポラス[株]

22 特別賞

文化庁長官賞 ————— 富士ゼロックス[株]

24 選考評

26 これまでの受賞活動

32 [公社]企業メセナ協議会 会員

34 [公社]企業メセナ協議会の主な活動

ごあいさつ

このたび「メセナアワード2017」の受賞活動を決定いたしました。受賞される企業ならびに団体の皆さま、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動をおこなった企業や企業財団等に対して、その功績を称え、活動の一層の充実を祈念してお贈りするものです。1991年に「メセナ大賞」として創設し、本年で27回目を迎えます。

「メセナアワード」は、メセナ認定制度「This is MECENAT」に登録された活動を選考対象としています。ご応募いただいたメセナ活動一つひとつの多様な姿に、メセナの裾野の広さ、豊かさが実感されます。いずれもすばらしい活動を日々推進される企業のご努力に心から敬意を表するとともに、審査委員の皆さまには、「メセナアワード」選考にあたり、真摯なご議論を尽くしてくださいましたことに感謝申し上げます。

今回の受賞活動にも見られるのは、子どもたちの豊かな感性を育み、次世代を担う学生たちを応援し、地域の文化や伝統に光をあてる活動のほか、音楽鑑賞機会の創出、ふるさとづくり、文化財継承といった活動のなかに、各社団体の経営資源を活かす創意工夫が重ねられています。

企業メセナは、文化と経済の両輪による豊かな社会づくりを目指すものです。2020年、世界の注目が日本に集まります。協議会は2021年以降も見据え、企業をはじめ、文化にかかわる機関や団体の皆さまと手を携え、社会や経済に活力を与え、人や文化を育てるメセナ活動を促進し、今後一層の芸術・文化による社会創造に努めてまいります。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

メセナ アワード2017 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組むメセナ(芸術・文化振興による社会創造)活動を表彰する「メセナアワード」。第27回を迎える本年は「This is MECENAT 2016」で認定された全国136件(73社・団体)の活動より、メセナ大賞と5件の優秀賞および特別賞として文化庁長官賞が選ばれました。

大賞

メセナ大賞

三菱地所株式会社

三菱地所の Shall We コンサート(出張コンサート)

優秀賞

アートの玄関賞

株式会社アーバネットコーポレーション

アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション

しまんちゅ心と技賞

株式会社沖縄タイムス社

沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭

地域光らせ賞

株式会社ジェイティービー

JTB交流文化賞

プラツと音楽賞

公益財団法人東日本鉄道文化財団

駅コンサートの開催

街が踊る賞

ボラス株式会社

南越谷阿波踊り

特別賞

文化庁長官賞

富士ゼロックス株式会社

文化伝承活動

※優秀賞にはそれぞれ活動の特徴を賞名に反映しています。

メセナ アワード トロフィー

メセナ大賞、優秀賞5賞へ贈呈

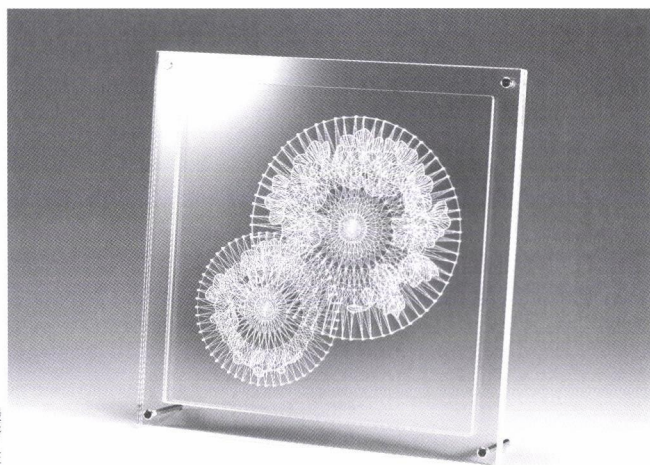
アーティストの制作によるオリジナルトロフィーを贈呈いたします。

協力：[株]ワコールアートセンター

マエケナスの庭

2015年
350 × 350 × 19mm
アクリル、紙、絹糸
アクリル絵の具

撮影
佐藤
茂



2015-17 トロフィー制作

悠 | はるか

2001年に独学で切り絵制作を開始。12年、スパイラルが主催するSICF13にて南條史生賞。以後、VIVIENNE TAMとの服飾商品コラボレーション、同ブランド青山店にて個展、ラディウム レントゲンヴェルケ(東京・日本橋)の取り扱いで国内外の展覧会に出展するなど、精力的に活動を展開している。

作品紹介 ● 人が実用以外のものをつくり始めたとき、文化や芸術そして思想が生まれ、その瞬間に人が人として生き始めたのではないのでしょうか。古代ローマ時代に、豊かな感受性を持つ芸術家の理解者となり手厚く擁護した高官マエケナス(Maecenas)の名をもとにして、メセナという言葉が生まれました。人が人としての心を保つ、大切な流れを培った彼のいとなみと、芸術・文化を通して豊かな社会づくりをするメセナ活動を重ねて、作品「マエケナスの庭」を制作しました。

ものごとはごく自然に、気づくと一つの流れができていて、それが「文化」と名付けられます。桐の種は肉眼では見えづらいほどに小さいですが、その一粒から立派な樹木へと成長します。「ものごとの始まり」の意味も持つ種は、メセナ活動にも重なるのではないのでしょうか。種を思い出すことで今の原動力へ、そして新たな始まりの源になるように願いを込めました。種の表裏を無くし、見る人をも取り込むように鏡面にしています。

2017年度のメセナ アワード

「メセナアワード2017」受賞企業ならびにご関係の皆さまに心よりお祝い申し上げます。

メセナアワードの選考は、企業メセナ協議会の認定・顕彰部会において、最終選考会で中心にご議論いただきたい活動を検討することから始まります。100を優に超える対象活動は、内容、規模、目的、姿勢、一つとして同じものはなく、反響や共感の軸も実に多様です。いずれも、よりよい社会の創造に向けた、企業ならではの思いと工夫がかたちになったものです。部会のメンバーもメセナ担当者であるだけに、検討会は例年、大変悩ましいものになります。と同時に、今年も個々の魅力と総体のパワーに触れ、大きな学びと励ましをいただきました。This is MECENAT、メセナアワードに登録・応募くださいました企業の皆さま、誠にありがとうございました。そして、より深く、活動の意味や意義を読み解く対話を丁寧に重ねてくださいました選考委員の先生方に厚く御礼申し上げます。

受賞活動のますますの発展を期待いたしますとともに、This is MECENAT、メセナアワードの取り組みが、創造性豊かに文化的であることに思い巡らす契機となりますよう、今後も微力ながら貢献してまいりたいと存じます。

〔公社〕企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長
大日本印刷株式会社 ICC本部 ミュージアムラバ推進室長
飯田直子

「This is MECENAT」と「メセナアワード」

企業メセナーつひとつに光をあてる認定・顕彰事業



MECENAT
AWARDS

メセナ アワード

企業によるメセナの充実と社会からの関心を高めることを目的に、1991年に「メセナ大賞」(2003年より「メセナアワード」に改称)を創設しました。2016年までに、全国各地の優れたメセナ活動200件を表彰してきました。

14年3月、協議会設立25周年の節目を捉え、メセナ認定「This is MECENAT」を設置しました。これを機に、「This is MECENAT」と「メセナアワード」は、連動して運営をしています。



THIS IS
MECENAT

This is MECENAT

時代とともに広がり深化する企業のメセナ活動に光をあてる認定制度。多彩な「メセナの今」を社会に周知するため、毎春、当年度に実施するメセナ活動を募集、審査会を開催しています。認定活動にはメセナマークを発行、協議会公式ウェブアーカイブに登録し、一般に広く公開・発信します。認定活動の中から、特に優れた7活動を翌年の「メセナアワード」で表彰します。

※登録活動など詳細については、WEBサイトに掲載しています

<http://www.mecenate-mark.org>

メセナ大賞

三菱地所株式会社

三菱地所の Shall We コンサート(出張コンサート)

【活動地域：東京都】

「Shall We コンサート」は1996年より始まり、当初は地域交流と社会福祉を目的に、自社で企画・運営・実施するコンサートをホール等で開催、音楽による福祉支援を長年にわたって行ってきた。2004年からは出張コンサートとして、毎年、都内特別支援学校60校程の小中高等学校を対象に実施校を募り、年5、6校で実施。これまでにのべ76回を開催し、参加した児童・生徒は約1万人にもものぼる。

学校への呼びかけから、全体のコーディネート、企画・制作を社員が担当し、出張先の学校とコミュニケーションを重ねながら、各学校の状況と要望に応じたプログラムを演奏者とともに作り上げる。まさに手づくりのコンサートとして、三菱地所の手づくり型メセナ活動の伝統を引き継いでいる。

校内の体育館などを使用した1時間程度のコンサートでは、普段、気軽に演奏会などへ行くことが難しく、接する機会が少ない子どもたちが、ライブで音楽に触れたときのさまざまな反応や身体いっぱい感動を表現する姿が、活動の喜びでもあり、継続の原動力につながっている。そして工夫や改善を重ねた蓄積が力となり、ネットワークを生み、さらなる活動の発展へと好循環を生み出している。

身近に音楽に触れられるような工夫をし、学校ごとにきめ細やかな対応をしながら、体験型プログラムの充実を図るなど、演奏だけにとどまらない多彩なプログラムも展開。未来を生きる子どもたちの感性と可能性を広げ続けている。

評価ポイント

- 長年にわたって障がいのある子どもたちへ音楽鑑賞・体験の機会を創出し、豊かな感性を育てている。
- 社員の主体的な運営により、学校に応じたプログラムの充実と発展に寄与している。



三菱地所株式会社

企業プロフィール

[2017年3月現在]



本社所在地:東京都千代田区

設立年:1937年

資本金:1,418億円

従業員数:755名

主な事業:オフィスビル・

商業施設等の開発、賃貸、管理

URL: <http://www.mec.co.jp/>



[上] 体育館や教室など、学校に応じて演奏場所も変えている

(演奏者: MUSIC PLAYERS おかわり団)

[下] 金管楽器の説明風景。指揮者・楽器体験プログラム等も用意

(演奏者: こけももブラスクインテット)

メセナ アワード
2017
メセナ大賞受賞

トップ・インタビュー

文化芸術を通じて深みや奥行きを加え、 多様性あるまちづくりを

三菱地所株式会社 執行役社長 吉田淳一

メセナ大賞で受賞、誠におめでとうございます。障がいのあるお子さんへの長年に渡るプログラムとして、社員の方々が主体的に工夫を続けられてこられたことが非常に高く評価されました。

ありがとうございます。「Shall We コンサート」は、約20年前から取り組みをしております。当初はコンサートにご招待するかたちでしたが、2004年から、なかなか外出が難しいなど障がいのある方々のニーズを感じ取り、演奏家の協力も得ながら現在のような学校にうかがう取り組みをさせていただいています。

三菱地所は100年を越えてまちづくりに取り組んでいます。「まちづくり」というと丸の内エリアをはじめビジネス中心に捉えられがちですが、文化芸術や歴史伝統は街の深み、温かさといった点で非常に重要な要素で、街には命や息吹、趣といったものが宿ってはいくなくてはならない。環境に配慮し、文化芸術を通じて深みや奥行きを加え、多様性のあるさまざまな方が集い、好きになっていただけるまちづくりを進めていきたいと思っています。

人間にとって文化芸術は、新しい発想を生み出す重要な源泉になります。伝統や歴史の流れを受けた音楽も、次の世代につないでいくことで活力を生み出す源になります。「Shall We コンサート」もまちづくりと関連する大きな取り組みだと感じています。20年の歴史ある活動に評価をいただき非常に感謝しておりますし、ご理解が広がったことをうれしく思っています。

御社では「人を、想う力。街を、想う力。」のスローガンのもと、CSRの重点分野として「社会福祉」「文化・芸術支援」を掲げられていま



す。今後の展開についてもお考えをお聞かせください。

人々が多様性をもって受け入れられる街をつくっていかなくては本当の「街」にはなりません。創造力の源となる文化芸術、障がいのある方に限らずさまざまな方、多様性を大切にするという思いが経営の根本になくしては、将来につながる企業としての成長は限られます。また我々は社会に育てていただいているという要素もあります。社会が成長するために我々も頑張り、そして社会に支えられているという視点が、経営上は非常に重要だと位置づけています。

丸の内エリアを中心とした文化事業、障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラとアートコンクール」(2013年文化庁長官賞受賞)などとともに継続、連携し、経営のベースになっていくよう発展させていきたい。地道な活動が中心ですが、子どもたちと一緒に演奏に参加できるような仕掛けや、グループ社員も関わるための工夫など、もっともっと活動を広げていけたらと思っています。

障がいのある方は身近にいらっしゃる。社会が自然に受け入れる体制を築き、ロンドンオリンピック・パラリンピックやヨーロッパでのパラスポーツの盛り上がりのような発展型を、世の中全体で広げていければ面白いと思っています。

聞き手・構成：澤田澄子 | 末澤汐音

よしだ・じゅんいち

●
1958年生まれ。
東京大学法学部卒業後、
三菱地所株式会社入社。
人事企画部長などを経て
2012年に執行役員、
14年常務執行役員、
16年取締役 執行役常務、
本年4月より現職。

株式会社アーバネットコーポレーション アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション

【活動地域：東京都】

「アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション(AAC)」は、2001年に始まった学生限定の立体アートコンペである。都市型マンションの不動産開発を行うアーバネットコーポレーションが、文化的で洗練された住空間をプロデュースする「アートのあるライフスタイルの実現」と、プロへの道が険しい立体作家を志す学生の支援・育成を目的に立ち上げた活動だ。

同社が施工する新築マンションの1棟を対象に、エントランスホールに展示する立体作品を毎年公募する。手探りで始まった活動は少しずつ認知され、16年の応募数は62作品(57名)。東京に限らず、金沢や京都などの工芸が盛んな土地で、陶器はじめブロンズ、アクリル、漆など、多岐にわたるアイデアが寄せられた。書類審査を経て、入賞3点以上・入選数点が決まる。

入賞者には20万円が支給され、同社の設計・施工担当による技術サポートのもと、実際に作品を制作する。学生には自分の表現との調和を持たせながら、耐久性や安全面を考慮し、長期展示に耐えうる作品の制作にプロとしての意識が求められる。最終審査はマンションのエントランスを会場に、作品のプレゼンテーションと4名の審査員によって行われる。最優秀賞受賞者には表彰式で賞金100万円を贈呈するほか、マンションに恒久的に作品を設置。そのほか、入賞者には別のマンションに飾る立体アートの制作を依頼することもある。

活動後も学生と社会をつなぎ、未来へ羽ばたくステージを用意している。くらしとアートの出会いの創出とともに、明日の才能の扉を開いているのだ。

評価ポイント

- 彫刻分野で学生を対象にした前例のない活動であり、新たな才能を見出している。
- 経営資源を活かした継続的な支援により、若手の育成に貢献している。



[上] 最終審査では、実際のマンションで制作方法や
展示の仕方などの質疑応答が行われる

[下] 受賞作品は実際にエントランスに設置される(2016年度 最優秀賞)

株式会社

アーバネットコーポレーション

企業プロフィール

[2017年6月現在]



本社所在地: 東京都千代田区

設立年: 1997年

資本金: 16億7,300万円

従業員数: 40名

主な事業: 不動産開発事業、
不動産賃貸業、不動産仲介業

URL: <http://www.urbanet.jp/>

株式会社沖縄タイムス社

沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭

【活動地域：沖縄県】

沖縄を代表する日刊新聞「沖縄タイムス」は、戦後の荒廃の中、郷土再建を志した県内初の民営新聞として1948年に創刊された。創刊者の1人・豊平良頭氏は「戦後の復興は文化から」の信念のもと、優れた伝統芸能の復活と振興を提唱し、古典の正しい継承と新人育成を掲げて54年に「新人芸能祭」を創設。郷土芸能発展の礎を築き、67年には「沖縄タイムス芸術選賞」と改め、その一環として「伝統芸能選考会」を実施、2016年は創設から60回目を迎えた。

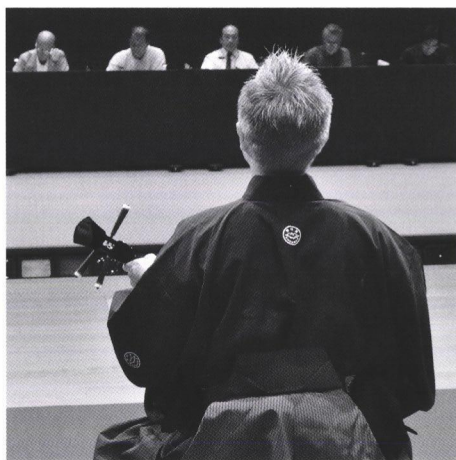
琉球古典舞踊・琉球古典音楽（三線、箏曲、太鼓、笛、胡弓）の6部門で、新人賞・優秀賞・最高賞・グランプリの4段階を設ける。沖縄芸能協会・沖縄新進芸能家協会に所属する芸能家の推薦を受け、新人賞では中学2年生から応募できる。選考会では、時間（テンポ）・発声発音・姿勢・衣装や化粧など、伝統を重んじた芸域を重視。16年は680人が選考に臨み、311人の入賞者が同社紙面に掲載された。

受賞者は協会に加盟するとともに、毎年10月に開催する「選抜芸能祭」に参加。各部門による5日間の公演を通し、琉球芸能の実演家として第一歩を踏み出す。活動から巣立った実演家たちは国内外で活躍の場を広げ、ポーラ賞受賞者や重要無形文化財「組踊音楽太鼓・歌三線」保持者ら人間国宝も輩出。そのほか、小学生対象の「こども芸能祭」の開催や、活動60年の節目になる14年は宮古島での特別公演を実施。技芸の継承から地域交流へと発展している。

近年では20代のグランプリ受賞者も出てきた。郷土を愛し守り抜いてきた島人の心は、大きな遺産となって、美しく気品に満ちあふれた文化を築いている。

評価ポイント

- 60年を越えた沖縄伝統芸能の保護・継承により、地域振興や文化交流に寄与している。
- 継続的な新進芸能家の育成を通し、芸能文化の発展に貢献している。



[上] 選抜芸能祭で披露される琉球古典舞踊
[下] 三線新人賞の選考会。
選考委員の厳しい目が受験者に向けられる

株式会社沖縄タイムス社
企業プロフィール
[2017年10月現在]



本社所在地: 沖縄県那覇市
設立年: 1948年
資本金: 3億347万円
従業員数: 309名
主な事業: 日刊新聞
「沖縄タイムス」の発行、
文化事業、出版事業
URL: <http://www.okinawatimes.co.jp/>

株式会社ジェイティービー JTB交流文化賞

【活動地域：全国各地】

1912年に創立されたジェイティービーは、2012年に100周年を迎え、従来の総合旅行業から進化し、観光を通したあらゆる交流の創造に取り組んでいる。地域に眠る宝を発掘して磨き上げ、交流人口を拡大することで、地域が抱えるさまざまな課題の解決と活性化につなげる。「JTB交流文化賞」は、そうした同社の理念のもと05年に創設された顕彰活動だ。

同賞には組織・団体部門、一般体験部門、ジュニア体験部門の3部門を設け、組織・団体部門では、国内外における観光交流・地域活性化の取り組みを募集。自然や文化、歴史など土地固有の資源を活用し、創意工夫に富んだ持続可能な活動を応援する。個人を対象とした2部門では、心に残る旅のエピソードや感動体験を募り、16年には82作品（一般）、1,355作品（ジュニア）の応募があった。地域文化や人とのふれあいが自由で瑞々しい文章に書きおこされ、選考会では各部門で最優秀賞1作、優秀賞2作を決定する。

毎年1月に授賞式を開催し、贈賞後は、組織・団体部門の受賞地域のまちづくりを継続的に支えていく。広報活動の強化をはじめ、「地恵のたび」など各種ツアーの商品化や、地域との連携にも積極的に取り組む。人の流れを生み出すほか、地元住民の関心も高めることにより、「YOSAKOIソーラン祭り」や「越後妻有アートトリエンナーレ」など、今では有名になった活動も多い。

地域で生まれた新たな光は、旅の先で見つけた感動へとつながっていく。そして、人々の心をいつまでも明るく照らし続けるだろう。

評価ポイント

- 活動を通して地域の多様な観光資源を顕在化し、その魅力を多面的に発信している。
- 事業で培ってきた知見をもとに、ヒトやモノが行き交うしくみの創出と地域経済の活性化につなげている。



[上]第12回JTB交流文化賞 授賞式

[下]秋田県大館市「かっちゃんのラジオ体操」(第12回組織・団体部門 最優秀賞)

株式会社ジェイティービー

企業プロフィール

[2017年4月現在]



本社所在地: 東京都品川区

設立年: 1963年(創立年 1912年)

資本金: 23億400万円

従業員数: 27,000名

主な事業: 旅行事業、

出版・広告事業、ソリューション事業

URL: <https://www.jtbcorp.jp/jp/index.asp>

公益財団法人東日本鉄道文化財団 駅コンサートの開催

【活動地域：東京都・宮城県】

東日本鉄道文化財団は、鉄道を通じた地域文化の振興を掲げ、駅を単なる通過点としてではなく、憩いの場、文化発信の場として、多岐にわたった芸術文化活動を展開している。駅コンサートの開催は、その代表的な取り組みの一つだ。

もとは1987年の国鉄の分割民営化を機にJR東日本が行っていた「とうきょうエキコン」が前身で、本物の音楽を気軽に楽しめる場をつくろうと、2004年にJR東京駅の丸の内北口ドームで始まった。06年には、赤煉瓦の丸の内駅舎の保存・復原工事に伴って、上野駅と仙台駅に拠点を移すことになる。以来、「上野の森コンサート」「杜の都コンサート」として春と秋に開催し、16年は上野で52回、仙台では65回を数えた。

開始当初から音楽監督に作曲家の池田晋一郎氏を迎え、クラシックをはじめ映画音楽や日本の童謡など、ジャンルを超えてさまざまな楽曲を取り入れている。リハーサルから出入り自由の開かれたコンサートには、子どもから年配者まで幅広く訪れ、入場者は延べ20万人を超える。そのほか「30分の音楽会」と題し、地方の新幹線停車駅などではミニコンサートを開催。地域の交響楽団や若手音楽家による演奏で、通りがかりにふらっと立ち寄れるような安らぎの空間を演出している。不特定多数の人が行き交う公共の場では、演奏者・観客・駅利用者の安全面を最優先に、場内誘導や巡回など、駅社員の協力体制も万全に整っている。

安全で安心な環境のもと、名手たちによる香り高い文化を創出する。豊かに響き渡る音色は、そこに訪れる人、過ぎゆく人を温かく包み込んでいる。

評価ポイント

- さまざまな人が利用する公共空間を活用し、気軽に本物の音楽に触れる機会を創出している。
- 多彩で心豊かな文化を継続的に発信しており、地域の振興に貢献している。



公益財団法人東日本鉄道文化財団
団体プロフィール
[2017年9月現在]

●
団体所在地: 東京都渋谷区
設立年: 1992年
基本財産: 100億円
職員数: 98名

主な事業: 地域文化の振興、
調査・研究の促進と支援、
国際理解・国際交流の推進
URL: <http://www.ejrcf.or.jp/>



[上] 仙台駅スタンドグラス前の会場は、毎回多くの観客でにぎわう

[下] 第51回上野の森コンサート。弦楽四重奏による演奏を間近に鑑賞できる

ポラス株式会社 南越谷阿波踊り

【活動地域：埼玉県】

埼玉・東京・千葉エリアにわたり住まいに関する提案を行うポラスは、本社のある越谷市を中心に、地域密着型経営を目指してまちづくりを行う。グループの創業者・中内俊三氏は「越谷に愛着を持ち、ふるさとと呼べる魅力ある街にしたい」と、同氏の郷里である徳島の阿波踊りの開催を呼びかけた。地元への恩返しとして1985年に始まった祭りは、2016年で32回目を迎えた。

毎年8月の3日間で開催し、越谷の夏の風物詩として約70万人が訪れる。踊り手は6,000人以上に上り、参加連の7割が地元住民やグループ社員、取引先などで構成。「踊らにや損々」と、自由に手を挙げ足を運び、駅周辺の全10か所の会場で踊りを披露する。準備・運営にはグループ社員1,000名以上で構成された「南越谷阿波踊り振興会」が携わるほか、01年から越谷市や地元商店会などによる「南越谷阿波踊り実行委員会」を立ち上げ、開催の決定権を担う。市の観光課も協力し、本祭1ヶ月前から駅前が阿波踊り一色になる。

地域に密着した活動は、若い世代へ着実に受け継がれている。地元中学校では踊りを体育祭行事に取り入れ、高校生はあらたに連を結成し、参加の歴史をつなぐ。また、振興会主催の徳島ツアーや、徳島の招待連による踊り指導など、地域間交流も育まれている。12年からは東日本大震災の被災者に向けて阿波踊りの慰問を行っており、5回目となる16年は、名取市の仮設住宅の住民19名を南越谷阿波踊りの本祭に招待した。

故郷の夏の風景は、地域の架け橋となり、子どもたちへとつながっていく。文化として根づいた祭りの輪は、これからも大きく広がっていくだろう。

評価ポイント

- 一企業による地元・公共への貢献として、長年かけてふるさとづくりに寄与し、地域祭礼へと成熟している。
- 祭りを通して世代間や地域間をつなぎ、地域社会に活気を与えている。



[上] 参加連が一緒になって踊る本祭フィナーレ
[下] グループ施工の宮城県名取市の仮設住宅で行われる、
阿波踊り慰問の様子

ポラス株式会社
企業プロフィール
[2017年9月現在]



本社所在地: 埼玉県越谷市
設立年: 2001年(創業1969年)
資本金: 4,000万円
従業員数: 238名(単体)、
4,052名(連結)
主な事業: 分譲住宅事業、
注文住宅事業、木材プレカット事業、
不動産賃貸住宅事業
URL: <http://www.polus.co.jp/>

富士ゼロックス株式会社

文化伝承活動

【活動地域：神奈川県・京都府】

富士ゼロックスの文化伝承活動は、先人の工夫や生きる知恵が語り継がれる古い書籍や伝統文書を無償で複製・復元する取り組みである。京都の呉服商に伝わる古文書をコピーしてほしいと依頼を受けたことから、「1200年の歴史を支えてきた市井の文化財を蘇らせ、後世に伝えていくことこそ、コミュニケーションによる価値創造を本業とする、富士ゼロックスらしい社会貢献である」として、2008年に京都で始まった。その後、地域に寄り添って活動を続け、14年からは研究・開発拠点の横浜でも展開、全社をあげた取り組みへと広がっている。

複製までの流れは、歴史的背景などの調査情報をもとに、原本に近い質感の和紙を用意。色再現技術や特色トナーなど、最新のデジタル技術によって独特の色彩や光沢、シミや虫食いなども忠実に再現する。失敗を繰り返しながら、長いものでは1年をかけるという。同社の技術を駆使して出来上がった複製品は、地域の販売会社の社長から依頼者へ手渡しされる。

和菓子の図案や大判地図、祭事装束の絵や戦闘術書など、これまでに250点以上を扱い、神社仏閣をはじめ、旧家や市町村、大学などにおいて「誰でも見て触れられる」資料として、展示・公開・研究に広く活用されている。複製品は、経年劣化による損傷や保存方法などの課題解決とともに、郷土研究の進展や新たな観光資源として、地方創生へと発展していく役割も担う。

まちの歴史や文化、紡がれてきた暮らしに想いを馳せる。「時を超えたコミュニケーション」は、これからも未来を生きる人々の心を豊かに育んでいく。

評価ポイント

- 地道な活動を通して、古文書や絵巻物など、貴重な文化財を次世代へ継承し、文化の発展に寄与している。
- 公開や活用により、資料の発掘、記録、保存といった、アーカイブの形成へと発展していくことが期待される。



富士ゼロックス株式会社
企業プロフィール
[2017年3月現在]



本社所在地: 東京都港区
設立年: 1962年
資本金: 200億円
従業員数: 8,172名
(2017年3月期 単独)
主な事業: オフィスプロダクト事業、
オフィスプリンター事業、
プロダクションサービス事業
URL: <http://www.fujixerox.co.jp/>



[上] 贈呈された複製品を興味深く見ている子どもたち
[下] 東洋文庫所蔵「戸田浦における露国軍艦建造図巻」の複製品。
プーチン大統領にも献上



撮影 中村年孝

原島 博 | 東京大学名誉教授 ※審査委員長

今年も優れた企業メセナ活動が選ばれました。選考の場で思ったことがあります。それは企業メセナが、企業が社会貢献として芸術・文化を支える活動なのか、それとも企業活動そのものがもともと芸術・文化に支えられているので、そのいわば恩返しとして行う活動なのかということです。直接的には前者かもしれませんが、でも、実際に賞に選ばれた活動を拝見すると、決して芸術・文化の単なるスポンサーとしての活動ではなく、それ以上のものがあるように思いました。おそらく実際に担当されている方の熱意がそう思わせるのでしょう。その意味で、私自身が多くを学ばせていただいた選考でした。

はらしま・ひろし ● 2009年東京大学を定年退職。人のコミュニケーションを技術的に支援することに興味を持ち、その一つとして「顔学」の構築に尽力。科学技術と文化の融合にも関心がある。現在東京大学特任教授。



大竹文雄 | 大阪大学社会経済研究所教授

人文社会科学系の学問研究は、その成果が直接誰かの役に立つとは限りません。しかし、人々が学問的知識を学ぶことで、政治や経済といった社会の意思決定をよりよくすることで、社会全体には貢献しています。文化活動や芸術活動も、それらの活動から当事者が経済的な利益を得ることは少ないのです。しかし、その活動によって世の中の人の生活は確実に豊かになります。こういうタイプの活動は、社会全体で支援しないと衰退します。それを防ぐには、利益には直接的にはつながらないが社会的に重要な活動をしている企業を社会的に評価していくことが重要です。本賞がそのために大きな貢献していることを、選考作業を通じて感じました。

おおたけ・ふみお ● 京都大学経済学部卒業。大阪大学大学院経済学研究科博士前期課程修了。大阪府立大講師等を経て2001年より現職。博士(経済学)。専門は労働経済学・行動経済学。2008年日本学士院賞受賞。



大谷能生 | 音楽家／批評家

今回初めてメセナアワード選考委員会に参加することとなり、ほとんどメセナに対する知識のないまま各企業の活動を拝見させていただいたのですが、全国から寄せられた案件の数量とその活動の多様さに驚かされました。美術、音楽、工芸、祭りや伝統芸能の支援、地域文化の創出などなど、たくさんの企業が自身の特質を活かしながら、持続可能な「文化」を生み出してゆこうと試みていることに目を開かされる思いです。公器としての企業の役割は、おそらく、これからさらに社会の重要な部分を占めることになると思います。文化の多様性と密着したメセナがさらにたくさん生まれることを期待しています。

おおたに・よしお ● 音楽家として多くのバンドに参加、また、近年はダンスや演劇など舞台作品への楽曲提供・出演も多い。批評家としての著作は「憂鬱と官能を教えた学校」(菊地成孔との共著・河出書房新社)など。



松田法子 | 都市史・地域史・生活文化論／京都府立大学講師

今回の審査で深く気づかされたのは、地域の隠れた文化資源や人の力を掘り起こし、さらにそれらを互いにつなぐ活動がいかに重要かということでした。「JTB交流文化賞」からは、こうした取り組みがメセナ活動の前線に出始めた潮流が感じられ、富士ゼロックスの「文化伝承活動」からは、すくい上げと社会的認知が待たれる文化資源の多さを知らされました。「南越谷阿波踊り」は地域に新しい生活文化さえつくりだしているとともに、特定の文化的関心をもつ人々だけが享受するのではなく、地域住民がひろく主体的に参加しながら相互にメセナ活動を発展させている点が素晴らしいと感じました。今年の受賞活動はいずれも今後の展開が強く期待されるものだったと思います。

まつだ・のりこ ● 博士(学術)。東京大学工学系研究科学術支援専門職員などを経て現職。日本観光研究学会ほか受賞。著書に「絵はがきの別府」、共著に「危機と都市」等。国内外でフィールドワークを中心とした調査研究を行う。



馬渕明子 | 国立西洋美術館長

初めて選考に参加させていただきましたが、思ったよりはるかに難しい作業でした。実際の活動を見て知ることが大切だと痛感しました。候補にあがったなかで、長い間の実績ある企業は、幾度も賞を取られているので、どうしても高いレベルの活動が求められてしまいます。継続すること自体が大変なのはわかりますが、ぜひリーダーとしての誇りをもって、新しい取り組みや一段上の試みに取り組んでいただきたいと思います。今回は新しく参加された企業が賞を取られたことは嬉しいことでした。それぞれの企業が自らのアイデンティティに関わる文化貢献を考えてくださっていることに、感謝を受けました。

まぶち・あきこ ● 東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。専門は近代西洋美術史。パリ第四大学大学院博士課程で学び、東京大学助手、国立西洋美術館主任研究官、日本女子大学人間社会学部教授等を経て現職。文化審議会会長。



尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長

今年も多様な視点からのメセナ活動の案件が寄せられ、当協議会の目指す芸術・文化振興を通じた心豊かな社会創造に資する内容でした。今回受賞された案件は、地域社会の活性化や特別支援学校向けの音楽教育、次世代若手芸術家の育成等、今の社会課題を正面から捉え、時代の変化に対応したもの、伝統的文化、芸術の保存、継承のための地道な活動というメセナ活動を、一層進化させたものが選ばれました。まさに日本のメセナ活動のレベルの高さと裾野の広がりを感じます。2020年東京オリンピック・パラリンピックの文化の祭典を契機として、日本のメセナ活動が一層活性化し、心豊かな社会創造につながっていくことを願っています。

おざき・もとき ● 1972年花王石鹸株式会社(現花王株式会社)入社、企画部ブランドマネージャー、化粧品事業本部長、ハウスホール事業本部長を歴任し、2002年取締役執行役員、2004年代表取締役社長執行役員、2012年取締役会会長、2014年退任。公益財団法人新国立劇場運営財団理事長、野村證券株式会社 社外取締役、本田技研工業株式会社社外取締役。

※文化庁長官賞の選考には、文化庁担当者が加わりました。

これまでの受賞活動[1991-2016]

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2016

メセナ大賞	日本毛織[株]	工房からの風
緑の下発掘賞	[株]CBCテレビ	CBCクラブ文化賞(くちなし章)
若手具画賞	昭和シェル石油[株]	シェル美術賞
建築文化接近賞	[株]竹中工務店	季刊誌[approach]の発行
東京なかつまち芸芸賞	東京ミッドタウンマネジメント[株]	Tokyo Midtown Award 2015
子どもに夢を半世紀賞	東燃ゼネラルグループ	東燃ゼネラル児童文化賞
文化庁長官賞	日本トランスオーシャン航空[株]	JTA・RAC あおぞら図画コンクール

2015

メセナ大賞	大日本印刷[株]	ルーヴル - DNP ミュージアムラボを起点とした美術鑑賞ワークショップ
志マッチング賞	サントリーホールディングス[株] [公財]サントリー芸術財団	ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金
夢のづくり賞	しずおか信用金庫	地域資源循環型もの、人、夢づくり活動
睡かがやく賞	島の子供たちに贈る 瀬戸内デリバリコンサート実行委員会	島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリコンサート
写真伝想賞	富士フィルム[株]	"PHOTO IS" 想いをつなぐ。30,000人の写真展
音でつなぐ世界賞	ローム[株] [公財]ロームミュージックファンデーション	京都・国際音楽学生フェスティバル2014
文化庁長官賞	[株]古今伝授の間香梅	古今伝授の間の維持管理および一般公開

2014

メセナ大賞	[公財]ギャラリーエークワッド	"建築・愉しむ" ギャラリーエークワッドの運営
川の手文化賞	アサヒビール[株]	すみだ川アートプロジェクト2013: 江戸を遊ぶ——「ないまぜや!」鶴屋南北
華のアート賞	[株]資生堂	「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動
子どもクリエイティブ賞	[株]電通	「広告小学校」プロジェクト
ケニアで読みま賞	日本工営[株]	日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での 読書文化普及のための支援活動
紅型めんそ〜れ賞	[株]琉球銀行	「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による 紅型振興と次世代育成活動
文化庁長官賞	トヨタ自動車[株]	トヨタ青少年オーケストラキャンプ

2013

メセナ大賞	全日本製造業コマ大戦協会	全日本製造業コマ大戦
映画の地球儀賞	岩波不動産[株]	エキブドシネマー埋もれた名作映画の発掘・上映—
学びの玉手箱賞	SCSK[株]	CAMP(Children's Art Museum & Park)
対話でアート賞	[株]損害保険ジャパン [公財]損保ジャパン美術財団	未来を担う小・中学生を対象とした 対話型美術鑑賞教育支援活動の展開
タムタムしま賞	トヨタ自動車[株]	アートマネジメント総合情報サイト「ネットTAM」
光る町なみ賞	村上町屋商人会	町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦
文化庁長官賞	三菱地所[株]	障がいのある子どもたちの絵画コンクール 「キラキラっ」とアートコンクール」

2012

メセナ大賞	アサヒビール[株]	アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働
歴史をひもとく賞	キャンノン[株]	「綴プロジェクト」の実施
文化の映写機賞	[株]千葉銀行	ちばぎんフィルムライブラリー
支援のこころ賞	トヨタ自動車[株]	コロハコプロジェクト〜芸術・文化を通した復興支援活動〜
四季のそよげ賞	[株]帆船	帆船美術館の運営
未来のうけざら賞	三菱地所[株] [株]イムズ [株]西日本新聞社	三菱地所アルティアムの運営、展覧会の企画
文化庁長官賞	東日本電信電話[株]	NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 活動

2011

メセナ大賞	千島土地[株]	「北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ構想」 〜創造的なまちづくりへの挑戦
酒明りづくり賞	朝日酒造[株]	酒蔵を核とする自然保護・文化活動
演劇ともしび賞	大阪ガス[株]	OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援
動く技術遺産賞	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館 [公財]東日本鉄道文化財団	産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承 東日本における地域文化支援
解体新生賞	油機エンジニアリング[株]	古民家の修復保存と活用
文化庁長官賞	六花亭製菓[株]	50年にわたる月刊児童詩誌「サイロ」の発行

2010

メセナ大賞	中村ブレイス[株]	「世界遺産 石見银山」における企業経営と地域貢献
音もてなし賞	京都ブライTONホテル[株]	「リレー音楽祭 in アトリウム」の実施
ことばの花賞	[株]資生堂	「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興
印刷文化振興賞	凸版印刷[株]	印刷博物館の運営
写真家ニコリ賞	[株]ニコン	—写真文化とともに歩む—ニコンサロンの運営と活動
日本画応援賞	[財]山種美術財団	山種美術館の運営
文化庁長官賞	TOA[株]	音楽による次世代育成の多角的活動 —TOA Meet! Music! Concept—

2009

メセナ大賞	第一生命保険[相]	第一生命ホールを拠点とした NPOトリート・アーツ・ネットワークの音楽活動への支援
「文舞」両道賞	[株]シベール	シベールアリーナ&運筆堂文庫山形館の運営
地域ネットワーク賞	多摩川アートラインプロジェクト実行委員会	「多摩川アートライン」の取り組み
千客万来賞	天神橋筋商店連合会	商店街文化と芸能文化で街再生
歌劇な社長賞	[株]トナカイ	オペラサロントナカイの運営を通じた、 サロンオペラの普及と若手歌手支援
ベストコラボレーション賞	明治安田生命保険[相]	「エイブルアート・オンステージ」の実施
文化庁長官賞	京阪電気鉄道[株]	中之島線なびに橋駅「アートエリアB1」における 社学・地域連携文化活動

2008

メセナ大賞	サントリー〔株〕	～美を結び、美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動
地域文化支援賞	〔株〕伊予銀行	「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援
たたかう劇場賞	佐藤電機〔株〕	王子小劇場の運営と、若手劇団への支援
伝統技能継承賞	〔財〕竹中大同工具館	竹中大同工具館での交流・体験重視型活動
音楽文化普及賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコミュニティコンサート」 ～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～
網の目コミュニケーション賞	〔株〕ふくや	博多の伝統芸能、祭りの普及・支援
文化庁長官賞	〔財〕ソニー音楽芸術振興会	クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動

2007

メセナ大賞	〔株〕資生堂	資生堂ギャラリーの運営
地域文化振興賞	北野建設〔株〕	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動
企画運営賞	〔財〕東京オペラシティ文化財団	東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営
バックステージ支援賞	日本生命保険〔相〕 〔財〕ニッセイ文化振興財団	舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動
体感音響賞	パイオニア〔株〕	「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営
俳壇ネットワーク賞	マルホ〔株〕	全国俳句ダイジェスト「俳壇抄」の発行
文化庁長官賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

2006

メセナ大賞	〔株〕ベネッセコーポレーション 〔財〕直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	〔財〕岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	〔株〕グリーンキャブ	マリナー・ローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミノルタホールディングス〔株〕	51年間におよぶ写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	〔財〕サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設〔株〕 〔財〕中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催

2005

メセナ大賞	〔株〕三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	〔株〕板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	〔株〕イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	〔財〕京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩: VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	〔株〕信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	〔財〕住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷〔株〕	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスケープ」の運営
地域文化賞	田苑酒造〔株〕	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	〔株〕崎陽軒、 〔財〕アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業〔株〕、パナソニックモバイルコミュニケーションズ〔株〕、 〔財〕はまざん産業文化振興財団、富士食品工業〔株〕、矢島邦茂法律事務所、〔株〕有隣堂	「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	〔株〕損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館／人形劇「稲むらの火」

2004

メセナ大賞	大日本インキ化学工業〔株〕	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール〔株〕	NPOとの協働による「アサヒ・アートフェスティバル」
企業理念賞	〔株〕希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	〔財〕新日鐵文化財団	紀尾井ホールとの運営と公演活動など
生活文化賞	〔株〕鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事〔株〕	ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター〔株〕	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業〔株〕	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	〔株〕フェリスモ	「神戸学校」の開催など

2003

メセナ大賞	〔財〕常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及—20年目の挑戦
地域文化賞	〔株〕松明堂書店	松明堂ギャラリー・音楽ホールでの活動
舞台芸術牽引賞	〔財〕センソ文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	〔財〕ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタコレオグラフィアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業〔株〕	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	〔株〕ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産〔株〕	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	〔財〕常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供

2002

メセナ大賞	朝日放送〔株〕	ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設〔株〕	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	キンピール〔株〕	「キリンダンスサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器〔株〕(TOTO)	ギャラリー一問の活動
奨励賞	凸版印刷〔株〕	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	〔株〕飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	〔株〕リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアンガーデンの運営

2001

メセナ大賞	安田火災海上保険〔株〕	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	〔財〕アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	〔株〕INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王〔株〕	美術館連絡協議会への支援
アイディア賞	カスミグループ	「〈わたしの企画〉応援します!」の実施
地域文化賞	〔株〕駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
バリアフリー賞	トヨタ自動車〔株〕	「トヨタ・エイブルアートフォーラム」の実施
まちづくり賞	〔社〕浜松青年会議所	浜松交響楽団の設立と運営

2000

メセナ大賞	第一生命保険〔相〕	VOCAL展の開催
育成賞	〔財〕アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖縄電力〔株〕	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キヤノン〔株〕	キヤノン写真新世紀の実施
地蔵賞	〔株〕神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機〔株〕	大阪シンフォニーカーへの支援活動
企業理念賞	日産自動車〔株〕	「子どもの想像力育成」に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気〔株〕	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

1999

メセナ大賞	[株] 東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券[株]、松下電器産業[株] 日本航空[株]、トヨタ自動車[株]	パシフィックミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス[株]	フィリップ モリス アート アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険[株]	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険[相]	いずみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー[株]ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

1998

メセナ大賞	朝倉不動産[株]	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業[株]	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力[株]	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	[株] ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	[株] 両国シテコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	[財] たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール[株]	キリンプラザ大阪の運営

1997

メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発[株]	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業[株]	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラー・ペンツグループ	タイムラー・ペンツグループ アートスコープ ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラーシップの実施
メセナ奨励賞	[株] ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	[株] みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓[株]	十勝に根ざした芸術文化活動

1996

メセナ大賞	アサヒビール[株]	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キャンノン[株]	「アートラボ」の企画・運営
メセナ育成賞	[株] 毎日新聞社	「第64回日本音楽コンクール」[主催 毎日新聞社・ 日本放送協会]の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	[株] ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷[株]	「欧米のポスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	[株] 海文堂書店	「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	[財] 八十二文化財団	心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
メセナ普及賞	大日本印刷[株]	「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

1995

メセナ大賞	TOA[株]	ジューベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	[財] 京都服飾文化研究財団	「モードのジャポニズム～キモノから生まれたゆとりの美～」展の開催など
メセナ育成賞	[株] バルコ	「URBANART(アー・バ・ナート)」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY ～アジア子供アート・フェスティバル～の実施
メセナ国際賞	[財] 大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和能楽祭」「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	[財] 三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

1994		
メセナ大賞	サントリー〔株〕	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	〔株〕タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	〔株〕東急文化村	シアターコクーン戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類〔株〕	美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動
メセナ国際賞	〔財〕日航財団	世界こどもバイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	〔株〕あさば旅館涵翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック〔株〕	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	〔財〕日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

1993		
メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	〔財〕トヨタ財団	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
	フィリップ モリス〔株〕	日本美術修復計画への支援
	〔株〕南日本放送	MBC ユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	〔財〕東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険〔相〕	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業〔株〕	グローブ座への支援
	〔財〕ローム ミュージック ファンデーション	音楽文化振興活動

1992		
メセナ大賞	〔株〕すかいらーく	〔財〕東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	〔財〕未永文化振興財団	未永文化センターの運営
	びあ〔株〕	PFF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
	〔財〕ボーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	〔株〕紀伊國屋書店	紀伊國屋ホールの運営
	シヤチハタグループ	ジャパン・アート・スカラシップの協賛
	セゾングループ	MUSIC TODAY '91の開催
	日本アイ・ビー・エム〔株〕	IBMウェルフェア・コンサートの開催
	〔株〕紅三	ベニサン・スタジオ、ベニサン・ビットの運営

1991		
メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	〔株〕INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ〔株〕	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵〔株〕	35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業〔株〕	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン〔株〕	クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエプソン〔株〕	サイトウ・キネン・オーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車〔株〕	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油〔株〕	モービル・ライブ・サウンズの提供

公益社団法人企業メセナ協議会 会員 [2017年9月5日現在・五十音順]

正会員 [136社・団体]

[特非]アートネットワーク・ジャパン	[株] 光文社	TOA [株]
[株] I&S BBDO	コスモエネルギー	DIC [株]
[株] IHIエスキューブ	ホールディングス [株]	テルモ [株]
[株] AOI Pro.	[株] サイバーエージェント	[株] テレビ朝日
朝倉不動産 [株]	[株] 産業経済新聞社	[株] テレビ東京
[株] アサツー ディ・ケイ	サントリーホールディングス [株]	[株] 電通
アサヒグループホールディングス [株]	三和酒類 [株]	東京急行電鉄 [株]
[株] 朝日広告社	JXTGエネルギー [株]	[株] 東京国際フォーラム
[株] 朝日新聞社	しずおか信用金庫	東京電力ホールディングス [株]
朝日放送 [株]	[株] 資生堂	[株] 東京ドーム
[株] 板室観光ホテル大黒屋	清水建設 [株]	[株] 東京放送ホールディングス
一帆会・昭和電工グループ	[株] 集英社	[株] 東芝
[株] NHKエデュケーション	[株] 小学館	[株] 東北新社
[株] NHKエンタープライズ	新日鐵住金 [株]	[株] 東横イン
[株] NHKプロモーション	GMOインターネット [株]	凸版印刷 [株]
MS&ADインシュアランスグループ ホールディングス [株]	[株] ジェイティービー	トヨタ自動車 [株]
大阪ガス [株]	住友生命保険 [相]	中村ブレイス [株]
[株] 大塚商会	積水化学工業 [株]	日清食品ホールディングス [株]
[株] 大林組	[公財] セゾン文化財団	日本テレビ放送網 [株]
[株] 沖縄タイムス社	全日本空輸 [株]	日本電気 [株]
[株] オンワードホールディングス	損害保険ジャパン日本興亜 [株]	[株] ニッポン放送
花王 [株]	大正製薬 [株]	日本オラルク [株]
鹿島建設 [株]	大成建設 [株]	[株] 日本経済新聞社
カトーレック [株]	第一生命保険 [株]	日本毛織 [株]
キッコーマン [株]	ダイキン工業 [株]	[株] 日本広告社
キャノン [株]	大日本印刷 [株]	日本生命保険 [相]
京セラ [株]	[株] 大和証券グループ本社	日本たばこ産業 [株]
グリー [株]	大和ハウス工業 [株]	[株] ネクシィーズグループ
[株] クレディセゾン	[株] 竹中工務店	野村ホールディングス [株]
[株] 幻冬舎	千島土地 [株]	[株] 白寿生科学研究所
[株] 講談社	中外製薬 [株]	[株] 博報堂
	中部日本放送 [株]	[株] 長谷工コーポレーション

[株] パナ	富士フイルム[株]	油機エンジニアリング[株]
パナソニック[株]	[株] プルボン	[株] 吉野工業所
[株] 原田	ブルームバーグ・エルピー	[株] 読売新聞東京本社
[株] パルコ	[株] ベネッセホールディングス	LINE [株]
東日本電信電話[株]	[株] ペネフィット・ワン	楽天[株]
東日本旅客鉄道[株]	[株] ホテルオークラ東京	[株] リクルートホールディングス
久光製薬[株]	[株] 毎日新聞社	[株] リソー教育
[株] 日立製作所	[株] マガジンハウス	リンナイ[株]
[株] ファーストリテイリング	[株] みずほフィナンシャルグループ	[株] 琉球銀行
[株] フェリシモ	[株] 三井住友銀行	[株] 琉球新報社
富士ゼロックス[株]	三井不動産[株]	ローム[株]
[株] フジタ	三菱地所[株]	六花亭製菓[株]
富士通[株]	明治安田生命保険[相]	[株] ワコールホールディングス
[株] フジテレビジョン	ヤマトホールディングス[株]	ワタキューセイモア[株]

準会員[35社・団体]

EU・ジャパンフェスト日本委員会	昭和音楽大学舞台芸術政策研究所	[公財] 水戸市芸術振興財団
茨城県	[公財] 新国立劇場運営財団	[公財] 山口市文化振興財団
[公財] いわさきちひろ記念事業団	[公財] 墨田区文化振興財団	[公財] 横浜市芸術文化振興財団
[公財] 神奈川芸術文化財団	[公財] せたがや文化財団	
[公財] 金谷美術館	[公財] ソニー音楽財団	
[有] カノン工房	[公財] たましん地域文化財団	個人会員[22名]
[公財] 関西・大阪21世紀協会	出稼会計事務所	※氏名公開可の方のみ掲載
[公社] 企業メセナ群馬	東京都写真美術館	飯島 健 石井康之 一花裕一
京都商工会議所	東京都生活文化局文化振興部	岩田武司 江上節子 太下義之
京都造形芸術大学	[公財] 東京都歴史文化財団	尾崎元規 最首孝之 迫田時雄
[公財] 京都服飾文化研究財団	東京ミッドタウンマネジメント[株]	笹島康弘 白神しのぶ 添石幸伸
劇団四季	[株] ニッセイ基礎研究所	巽 知代 塚本真由 永井伸和
[公財] 公益法人協会	[公社] 日本芸能実演家団体協議会	中坪功雄 野見山 亨 福川伸次
[公財] 埼玉県芸術文化振興財団	[公財] 八十二文化財団	古竹孝一 横井奏子
佐賀県企業メセナ協議会	[株] マザーズ	
[株] シアターワークショップ	水と土の芸術祭2018実行委員会	

[公社]企業メセナ協議会の主な活動

企業メセナ協議会は、企業をはじめ文化にかかわる個人・団体が集い、芸術・文化の振興と、これを通じた社会創造に取り組んでいます。すべての人々がクリエイティブな社会の実現を目指し、文化振興プラットフォームの役割を担うべく事業を展開していますので、ぜひ、ご参加ご協力をお願いいたします。



2021芸術・文化による社会創造ファンド[2021 Arts Fund]

芸術・文化への寄付を促し、寄付者の意志をかたちにする「目的ファン」の設立と運営を行います。地域コミュニティを活性化する「クリエイティブIターン」、アートNPOの活動支援、高齢者が若手アーティストを応援するファンドなど、寄付税制優遇のメリットを活かしながら、未来への投資を進めていきます。

<https://culfun.mecenat.or.jp/collect/2021artsfund/>



調査・研究事業

1991年より、全国の企業や企業財団・公益信託を対象とする「メセナ活動実態調査」を継続的に実施しています。日本における企業の芸術文化支援に関する唯一の統計データとして、メセナの現場や官公庁、研究機関、メディア、国内外の文化機関に活用されています。そのほか、メセナに関する事例研究等にも取り組んでいます。

<https://www.mecenat.or.jp/ja/introduction/research/>



コーディネート・コンサルティング

メセナの専門機関として蓄積してきた調査データや事例研究等の成果を活かし、企業や企業財団が取り組むプログラムの評価やご提案、具体的なプロジェクト運営などを行っています。全国各地ならびに国内外における民間セクターの文化活動の調査、新たなプログラムの開発やマッチングなど、あらゆるご相談に応じます。

<https://www.mecenat.or.jp/ja/coordinate-consulting/>



MECENAT
AWARDS
2017

「メセナアワード2017」は、
企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが
運営しています。



飯田直子 | 大日本印刷株式会社 *認定・顕彰部会長
泉 菜々子 | 第一生命保険株式会社
榎村俊也 | 株式会社竹中工務店
片島康彦 | 株式会社電通
反町弘智 | 公益財団法人東日本鉄道文化財団
真木 優 | 株式会社資生堂
松沼彩子 | アサヒグループホールディングス株式会社



事務局：
尾崎元規 [理事長]
澤田澄子 [事務局長]
齊藤 望 [認定・顕彰担当]



MECENAT
AWARDS
2017

メセナ アワード2017

2017年11月28日発行

●

発行人

尾崎元規

●

編集人

末澤汐音 | 齊藤 望 | 佐藤華名子 | 澤田澄子

公益社団法人企業メセナ協議会

●

デザイン

NDCグラフィックス

●

印刷

株式会社明祥



発行

公益社団法人企業メセナ協議会

108-0014 東京都港区芝5-3-2 アイセ芝ビル8階

Tel. 03-5439-4520 Fax.03-5439-4521

●

公益社団法人企業メセナ協議会は、

企業や芸術・文化にかかわる個人・団体が集い、

芸術文化の振興とこれを通じた

社会創造に取り組んでいます。

詳しい事業内容はWEBサイトをご覧ください。

<http://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。